

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

(令和7年8月8日発行)

1. 定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

上段は圏域全体で一週間に診断した患者数、下段は一つの定点(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。

疾 病		疫学週			
		28 週	29 週	30 週	31 週
		7月7日 ~ 7月13日	7月14日 ~ 7月20日	7月21日 ~ 7月27日	7月28日 ~ 8月3日
急性呼吸器感染症(ARI)	急性呼吸器感染症(ARI)	666	566	419	505
	インフルエンザ *	133.20	113.20	83.80	101.00
	新型コロナウイルス感染症 *	1	0.20		
		13	19	12	29
小児科定点	RSウイルス感染症 *	2.60	3.80	2.40	5.80
	咽頭結膜熱 *	1	0.33		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	2	0.33		0.33
	感染性胃腸炎	15	9	7	3
	水痘	5.00	3.00	2.33	1.00
	手足口病	3	2	4	5
	伝染性紅斑	1.00	0.67	1.33	1.67
	突発性発しん	1	0.33	0.33	
	ヘルパンギーナ *	1	0.33	0.33	
	流行性耳下腺炎	1	0.33	0.33	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1	1.00		
	流行性角結膜炎	1	1.00		
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
	マイコプラズマ肺炎		1	1	
	無菌性髄膜炎		1.00	1.00	
拡張疾患	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	6	9	7
	川崎病	1			2
	不明発疹症				

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	—	—	—
備考			

【海外渡航者に対する感染予防啓発情報】

厚生労働省検疫所
ホームページ
(FORTH)



3. 栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、—:対応無し

【全数報告疾病】※栗原管内

- 5類:百日咳 男2人 女3人
- 百日咳の報告例は、依然高い水準で推移しています。咳症状がある場合は、咳エチケット等の感染対策を徹底し、長引く場合は医療機関へ御相談ください。

【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原管内を含む大崎管内

- 新型コロナウイルス感染症の定点医療機関あたりの患者報告数が増加傾向にあります。
- 伝染性紅斑は引き続き高い水準で継続しており、警戒が必要です。

【集団発生状況】※栗原管内

- 新たな集団発生はありません。

【医療機関の皆様へ】

- 感染症法に基づく医師の届出は、令和5年から厚生労働省感染症サーベイランスシステムにより行うことになりました。(努力義務)
- システムの利用はアカウントの発行が必要です。右記QRコードからアクセスできます。

【感染症コラム～急性出血性結膜炎～】

- 主にエンテロウイルスとコクサッキーウイルスによって引き起こされる、激しい出血症状を伴う結膜炎です。
- 症状としては、突然の強い目の痛み、異物感、羞明(眩しさを強く感じる)などで始まり、結膜の充血、特に結膜下出血を伴うことが多くなっています。全身症状としては頭痛、発熱、呼吸器症状などがみられます。約1週間で自然と治りますが、6～12か月後に手足の運動麻痺が生じることがあります。
- 主な感染経路は接触感染です。感染力が強く、ウイルスが付着した手で眼に触れること、ウイルスで汚染されたタオルや洗面器などで感染します。
- 感染予防には、流水・石けん手洗いの励行、タオルなどの共用を避けることが重要です。消毒には、次亜塩素酸ナトリウムを用いましょう。熱や乾燥に弱いので、煮沸消毒も有効です。
- また、学校保健安全法の第3種に定められているため、医師が感染のおそれがないと認めるまで出席停止となります。

アカウント発行



システムログイン



大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 ☎0228-22-7594